

コイヘルペスウイルス病の発生について

経緯

- 平成26年7月22日から25日かけて山梨市の個人池でコイ14尾の死亡が確認された。

詳細内容

- 1尾の死亡魚について、水産技術センターでPCR法によるコイヘルペスウイルス（KHV）の一次診断を行ったところ、陽性反応があった。
- 確定診断のため、（独）水産総合研究センター増養殖研究所に1検体を送付したところ、陽性反応があり、KHV病であることが8月4日に確定した。

対応状況

- まん延防止のため、池の管理者に飼育しているコイの移動禁止および死亡魚の適切な処分（焼却又は埋却）を要請した。

【人体への影響について】

この病気は人に感染しないため、仮に感染したコイを食べても人体に影響はありません。冷静な対応をお願いします。